

令和3年1月27日

各 位

大阪府中央区瓦屋町3丁目6番13号
株式会社サイネックス
代表取締役社長 村田吉優
(東証第一部 コード番号2376)
問い合わせ先
執行役員企画開発本部長
吹ノ戸 忠
電話 06-6766-3333

富田林市との官民協働事業『富田林市暮らしの便利帳』発刊のお知らせ

—— 行政情報誌統一ブランド『わが街事典』 ——

株式会社サイネックスは、大阪府富田林市（吉村善美市長）と『富田林市市制施行70周年記念市勢要覧・暮らしの便利帳』を共同発行いたしましたので、お知らせします。また、本発刊にて『わが街事典』共同発行自治体数は973、累計発行版数は1,900となります。

1. 『富田林市市制施行70周年記念市勢要覧・暮らしの便利帳』の共同発行について

富田林市とは、官民協働の精神に基づき、住民サービスの向上および地域社会への貢献をはかるため、令和2年1月23日付にて『富田林市市制施行70周年記念市勢要覧・暮らしの便利帳』を共同発行する旨合意しておりますが、今般、次のとおり発刊にいたしました。市制施行70周年を記念して発行されたこの便利帳は、富田林市の行政情報を掲載するほか、市勢要覧で70年の歩みやゆかりのある著名人による記念応援団の結成をはじめ、寺内町探索や特産品のなす・きゅうり、えび芋、大阪金剛簾などを紹介する総合地域情報誌として発行いたします。



富田林市
市制施行70周年記念市勢要覧
暮らしの便利帳
2020年度版

※ 富田林市 × 株式会社サイネックス

市勢要覧	5
市役所の業務案内	38
防災	40
戸籍・住民票・印鑑登録など	44
税金	51
保険・年金	53
福祉	58
健康	74
出産・子育て・教育	77
暮らし・環境	88
市政・広報・多文化共生	99
相談	102
施設案内	104
生活ガイド	116

特集 / ありがとう70年 これからも富田林

◆ 行政ガイド
暮らしに役立つ情報～手続き・案内など

◆ 生活ガイド
身近な医療情報や生活に役立つ豆知識など

富田林市役所
〒584-8511 大阪府富田林市常盤町1-1
TEL 0721-25-1000(代表)
FAX 0721-25-9037
https://www.city.tondabayashi.lg.jp/

おおさか防災ネット
防災情報をリアルタイムにお知らせ
touroku@osaka-bousai.net
二桁コードまたは上
記アドレスに宛メール
を送って登録。

電子書籍のご案内
パソコンやスマートフォンでも
ご覧いただけます。

わが街事典®

発行：富田林市・株式会社サイネックス
タイトル：『富田林市市制施行70周年記念
市勢要覧・暮らしの便利帳』

発行年月：令和3年1月

発行部数：55,000部

内容：行政情報
市勢要覧
生活ガイド
企業広告等

行政情報誌統一ブランド『わが街事典』

地方自治体との官民協働事業として発行を進めております『市民便利帳』等行政情報誌の名称は、共同発行する自治体によりさまざまですが、統一ブランド『わが街事典』と命名し、地域を結ぶコミュニティメディアとしての位置付けを明確にしております。



2. 『わが街事典』発行の趣旨

地方経済において景気が低迷するなか、地域再生に向けて様々な取組みがなされております。官民協働による公共サービスの提供は、その取組みの中でも、重要な位置を占めるものと思われまます。いわゆるパブリック・プライベート・パートナーシップ（PPP）の手法は、行政のみでは実現が困難なことでも、PPPを取り入れることにより可能となる新たな地域再生の取組みとして注目されています。

当社は、PPPの理念に則り、官民協働発行による行政情報誌『わが街事典』の発行を、行政に提案しております。官と民という文化や風土の異なる異分子結合により、化学反応を起こして相乗効果を発揮し、地域イノベーションが創出されるという発想です。

官民協働で発行することにより、行政情報のみならず、歴史や文化、特産品や観光など、当社が得意とする地域情報も掲載し、住民にとって利便性の向上のみならず、自分たちの街を再発見する効果ももたらします。一方、地域の事業者にとっては、全家庭に配布されるオフィシャルな媒体から、情報発信ができます。

当社は、地域社会の一員として、その再生に寄与するため、志を高く持ち、地域と協働して地域一体型コミュニティメディア、『わが街事典』の発行を進めてまいります。

以 上

地方創生のプラットフォームへ

 株式会社サイネックス

<http://www.scinex.co.jp>